



大館市立矢立小学校
 〒017-0002
 大館市白沢字白沢1149
 ☎46-3012
 校長 荒井 信悟
 児童数 133人
 創立 明治7年

oasis

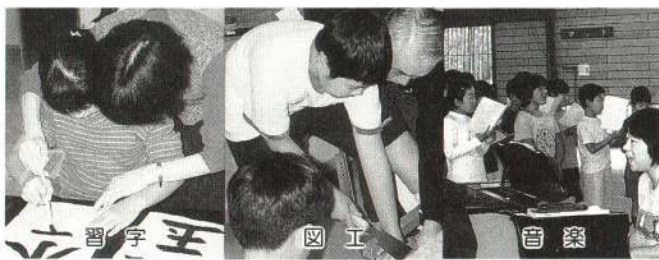


矢立小学校

地域の力を授業に生かす

昨年度から、専門的な技能をお持ちの地域のかたに授業を行っていただいています。ピアノ教室の先生は音楽の合唱の指導を、現役の大工さんは図工の木工工作の指導を、地域で習字を教えているかたは書写（毛筆）の指導を、それぞれ年10時間程度行っています。専門の方々なのでわかりやすく細かいところまでいねいに指導していただきます。地域でよく見かける方々なので、子どもたちはすんなり受け入れていましたが、いざ授業となると、新鮮な気持ちで目を輝かせながら取り組んでいます。教師にとっても指導の仕方など参考になりました。

そのほか、税務署のかたによる税金教室、東北電気保安協会のかたによる太陽電池の使用など多くの方々に授業していただきました。



土にふれる

学校の裏に学校農園があります。これは地域のかたのご厚意で畑をお借りしているもので、各学年で学習に使う植物や野菜のほかに、全校でサツマイモを植えました。苗を植えた時期は雨天続きでしたが、夏の猛暑の影響もあってぐんぐんつるが伸び、中にはカボチャのつるところがらってしまったのもありました。秋にはたいへん大きなサツマイモがたくさん収穫できました。枯れ葉を集めて焼きイモにしたり、ふかしたりして食べました。

6月の給食にピワが出ました。ピワは健康によいということで、食べたあと種を集めて農園に植えました。10月になると葉っぱが2、3枚出てきました。あとは一人ひとり家に持ち帰って育てることにしました。また保育園、幼稚園にもプレゼントしました。



児童会活動・部活動の活躍

矢立小名物の全校集会「矢立村大屋台」は、児童会が企画し、各学年でどんな屋台を作るか話し合い、決まったら放課後などに協力して屋台を作ります。集会の当日は児童会発行のお金を持って屋台を回ります。時間になると売の人と回る人が交代します。毎年子どもたちが楽しみにしている行事です。イベント集会も楽しい行事です。各委員会が自分たちの仕事に関係のあるイベントを企画し、全校児童の前で行います。全部の委員会が行うので、たくさんの工夫をこらしたイベントが出てきます。

部活動も盛んです。特に野球部は、昨年度に引き続き2年連続で市内大会優勝、全県大会出場を果たしました。今年度は県大会1回戦突破、2回戦もあと一步のところまでせまり、非常によく健闘しました。

力強いPTAの活動

今年度から、PTAが中心となって矢立公民館の協力を仰ぎ、学校週5日制事業「わくわくふるさと教室」を始めました。第2・4土曜日に様々な体験活動しようということで、地域のかたを講師に招き、塩入れ作り、笹だんご作り、山菜採り、登山、正月のしめ飾り作りなど、毎回ふるさとに根ざした体験活動を行っています。

矢立地区では小・中学校合同のPTA活動があり、春と秋には他地域のPTAのかたを呼んで「子どもの学ぶ力を育てるために親のできること」は何か、研修を深めました。夏には親子ふれあい活動として、夏祭り「ほたるこいこいフェスティバル」を開催。町内ごとに焼き鳥などの屋台が出され、大館曲げわっぱ太鼓を聞き、翌日は川遊び・縫戸山登山と楽しいひとときを過ごしました。



「おあしす」は内容、デザインなど、すべて学校側で作成し、学校の紹介、自慢などをしてもらうコーナーです。今回をもちましてこのコーナーを終了します。